

近代京都の美術工芸 — 「近代化」に焦点をあてて —

近代を迎えて、日本ではどのような方策が採られ「近代化」が進められたのか
それは京都の美術工芸にどのような変革をもたらしたのか

京都学・歴彩館 小ホール

〒606-0823 京都市左京区下鴨半木町1-29

2026 7 / 21 火

16:00-18:00 (開場 15:30)

【基調講演】(80分)

「制度」「都市」「産業」といった多面的な観点から
近代京都の美術工芸を研究する並木誠士氏をお迎え
いたします。

【鼎談】(40分)

登壇者：並木 誠士 氏

八幡 はるみ 氏 (染色作家)

八代 清水 六兵衛 氏 (陶芸家)

進 行：今井 真正 氏 (陶芸家)



京都工芸繊維大学特定教授

なみき せいし
並木 誠士 氏

参加費
無料

要事前
申し込み

お申し込み方法

参加を希望される方は
下記のフォームから。

申し込み締切：7月14日(火)



主 催：京都工芸美術作家協会、京都府

お問合せ：京都工芸美術作家協会事務局（京都府文化芸術課内）

☎ 075 (414) 4231